< 質問 >

演習問題3回目の3の(7)(a)についてです。導体2には内側の導体1からの+Qの電気力線を受け止めるために、内壁に-Qの電荷が溜まり、導体2は電荷を与えられていないので+Qの電荷が外壁に生じて、電荷が正味0になるということです。このときに導体2には電位差は生じないのですか?

<回答>

この問題の電荷のでき方は、おっしゃる通りです。これに従い、電気力線を引くと以下のようになります。導体2の内側のマイナス電荷は導体1からの電気力線をすべて吸い込み、導体2の外側のプラス電荷は電気力線を無限遠に発しています。導体2の中には電気力線は通っていないので、導体2の中には電位差は生じません。

普通はむしろ、「導体の中には電気力線が入れない」という考えの下 に電気力線の作図をします。

